

第93回スタディグループ分科会結果報告

運営委員長 田島 洋

(文責：田島)

1. 開催日時 2022年2月1日(火)14時30分～17時00分
2. 開催場所 Zoomのみ
3. テーマ 「100%子会社監査役の役割」
～100%子会社監査役の役割と課題、あるべき姿について～
4. 発表者

リーダー	三井ホームコンポネント(株)	常勤監査役	豊島 秀一氏
コーディネータ	元三菱電機システムサービス(株)	常勤監査役	菊谷 純氏
メンバー	王子木材緑化(株)	常勤監査役	深谷 和章氏
	三菱電機インフォメーションシステムズ(株)	常勤監査役	山川 晃氏
	住友商事フィナンシャルマネジメント(株)	常勤監査役	斎川 祐一氏
5. 出席者 zoomでの参加者 38名
6. 配布資料 事前配布資料
 - ・WG1監査役役割【配布用】2022.2.1SG分科会
7. 議事次第、意見交換
(14:30～16:35)

リーダーの豊島氏から、このワーキンググループの活動について披露いただき、4名の方からそれぞれの会社のリスクの把握と分析・能力と限界・解決に向けて・あるべき姿についての報告があった。
8. 質疑応答・感想
(16:35～17:00)
 - ・100%子会社でも親会社のかかわり方によってそれぞれ異なることもよくわかった。ましてや50/50のジョイントベンチャーであったりするとより異なってくることは至極当然かということを経験した。
 - ・非上場オーナー会社もある意味100%子会社かと思って聴講したが、やはり親会社が上場であるのは全然違うと思った。
 - ・もっと赤裸々な報告があると期待していた。
 - ・4名の方は、親会社に籍があり派遣されている方、親会社から転籍した方、プロパーから監査役になった方、それぞれどのように感じておられるか？
 - ① 親会社に籍があり派遣されている方
派遣された先の情報はプロパーの監査役に比べると格段に乏しい。いかにその会社の情報を得るかが課題である。
 - ② 親会社から転籍した方
転籍したとはいえ別の子会社に移ることもある。その時の立場で仕事をしている。ただ、親会社時代の経験が生きる場面は多い。
 - ③ プロパーから監査役になった方
社内事情を熟知しているので、細部まで理解できるが、立場が替わり、やりにくい点もある。

以上